

松井周の標本室×三重県文化会館

なりかわり標本会議

体験会

in 亀山

即興でもない、ディベートでもない。
だれかになりかわって、生の対話をしている
うちに自然と演技ができちゃう!?



演劇を観るのはいいけど、やるのはちょっと…と思っている人もいつの間にか巻き込まれている、そんな未来のコミュニケーションツールが「なりかわり標本会議」です。

松井周を中心として、2023年6月から公募で集まったメンバーが「なりかわり標本会議」を広めるべく活動してきました。メンバーがファシリテーターとなり、三重県内の学校・団体等で「なりかわり標本会議」を開催しています。

今回は亀山で体験会を実施！ぜひご参加ください！

2026年

8/9 日

14:30~16:30
(14:00受付・開場)

亀山市

青少年研修センター

集会場

(亀山市若山町7-10)

【参加料】1,000円 ※当日受付でお支払ください。

【定員】30名(先着順・事前申込制)

【対象】15歳以上・演劇経験不問

【申込】以下の必要事項を明記の上、お申込ください。

- ①お名前 ②ご年齢 ③性別 ④お住まいの都道府県・市町名
- ⑤連絡先(TEL&E-mail) ⑥職業・所属 ⑦申込動機
- ⑧最近関心のあること

【申込・問合せ】 **申込締切：7/26日**

【WEB】三重県文化会館WEB申込フォーム
<https://www.center-mie.or.jp/bunka/event/detail/58599>

【窓口】三重県文化会館チケットカウンター
059-233-1122 (10:00~17:00/月曜または月祝翌平日休館)

【郵送】〒514-0061 三重県津市一身上津部田1234
三重県文化会館「なりかわり標本会議」体験会in亀山係

【FAX】059-233-1106

監修/松井周

劇作家・演出家・俳優・劇団サンプル主宰
2007年劇団「サンプル」を旗揚げ、2011年『自慢の息子』で第55回岸田國土戯曲賞を受賞。近作に北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ「イエ系」(2023年作・演出)、ハレノワ創造プログラム「終点 まさゆめ」(2024年作・演出)など。「サンプル・クラブ」を前身として2020年から「松井周の標本室」を企画・総合監修している。

カードゲーム「なりかわり標本会議」とは

だれでも俳優になれる！未来を生きる！

カードに書かれた役割になって会議をすることで誰もがいつの間にか演劇を始めてしまう**カードゲーム**
なりかわり標本会議では、ちょっと先の未来を想定した様々なテーマに対して、カードに書かれた役割になって会議をします。「他者の気持ちになって考えてみる」一学校や社会でよく耳にする言葉ですが、実際は他者のすべてを理解することはできません。どれだけ他者に「なりかわろう」としても、自分の気持ちや考えが漏れてしまう…そんな感覚をカードゲームを通して体験することで、自分の無意識の偏見や固定観念に気付き、現実の生きづらさを解消するヒントになるはず。演劇というフィクションだからこそ、肩の力を抜いて楽しみながら、他人と自分、世界と自分を考えるきっかけをつくります。



2020年から活動している、松井周と知的好奇心でつながった10代~70代のメンバーによるコミュニティ。
カードゲーム「なりかわり標本会議」(原題:標本会議)も同コミュニティから生まれた。



photo_ kyo.designworks

体験者の声

カードによって少しずつ役に入っていた。その人の立場や背景を想像することで、素の自分では考えもつかなかった発想をすることができた。

違う立場での意見を言うことの難しさと楽しさを感じた。その立場において、皆が思うような言わべき発言を言った上で意見を言う、ということの方が、話に入りやすいのだという学びを得た。

「なりかわり標本会議」体験会in亀山 申込書

2026年7月26日〔日〕締切

受付日

/

ふりがな

ご年齢

性別

お名前

お住まいの
都道府県・市町名

電話番号

Email

職業・所属

●申込動機

●最近関心のあること

○連絡事項（連絡事項がありましたらお書きください）